

第29回 高岡市民美術展

会期 2023/6/24(土) ~ 7/8(土)

午前9時30分～午後5時

月曜休館

観覧無料

会場 高岡市美術館 ☎933-0056
高岡市中川1丁目1番30号



絵画I(日本画)・絵画II(洋画)・彫刻・工芸・書・写真

◆ 出品申込は作品搬入と同時に受け付けます。

◆ 搬 入	6月15日(木) 午前10時～午後6時 (時間厳守) 高岡市美術館・搬入口(工芸高校側)にて
◆ 搬 出	7月9日(土) 午前10時～午後4時 (時間厳守) 高岡市美術館・搬入口(工芸高校側)にて
◆ ギャラリートーク	6月24日(土) 午後2時～
◆ 作品講評会	7月1日(土) 午後3時～

高岡市民美術展実行委員会

(公財)高岡市民文化振興事業団
高岡市 高岡市美術館 高岡市美術作家連盟
事務局(高岡市美術館内)
電話 0766-20-1177
URL <https://www.e-tam.info/>

応募要項

趣 旨

高岡市内の美術創作活動を行う方々から広く作品を公募し、審査による入選、入賞作品及び招待作品を一堂に展示することにより、作品鑑賞の機会を提供するとともに創作意欲の向上を促すなど、本市の美術文化の振興に資する。

部 門

絵画I(日本画) 絵画II(洋画) 彫刻 工芸 書 写真

※応募部門は出品者の意思により決めてください。

応募条件

- 応募資格**
- 高岡市内に在住または勤務、通学する人。
 - 市内の美術教室やサークル等に所属する人。
 - 市外の専門学校・短大・大学・大学院に在学する人も、帰省先住所が高岡市であれば応募できます。
- ※中学生以下は応募できません。

出品点数 各部門1人1点(複数部門への出品は可。)

出品条件 作品は未発表のものに限る。

出 品 料 2,000円(搬入受付の際、お支払ください。)

※ただし、複数の部門に出品する場合も、それぞれ2,000円となります。
※高校生(該当する年齢の出品者を含む)は出品料無料

審査結果

受賞者のみ結果を封書で通知します

(入選・選外の葉書通知はありません)

表 彰

①一般公募作品の中から優秀な作品に次の賞を授与します。

大 賞 (各部門1点)

優秀賞 (各部門1点)

奨励賞 (各部門の出品数に応じて決める。)

新人賞 (各部門1点) ※該当がない場合は奨励賞に1点移行する

佳 作 (各部門の出品数に応じて3点以内)

②招待作品の中から次の賞を授与します。

グランプリ 1点

※グランプリ審査員

片岸昭二(高岡市美術館収集美術品選考委員会委員・南砺市立福光美術館館長)

村上 隆(高岡市美術館館長)

③表彰式

7月1日(土)高岡市美術館 地階 ビトークホールにて。

[第一部]午後1時 グランプリ・大賞・優秀賞・奨励賞(代表のみ)、新人賞受賞者

[第二部]午後2時 奨励賞(代表以外)、佳作受賞者

※入賞者は引き続き講評会へご参加ください。

招待出品

実行委員会が出品を依頼します。

※招待出品手数料2,000円を申し受けます。(搬入受付の際、お支払ください。)
※出品は未発表のものに限ります。

その 他

作品は責任をもって取り扱いますが、不慮の災害の場合や搬出指定日時を過ぎた作品については、責任を負いません。
※ご不明な点については、事務局までお問合せください。

作品規格

一般公募者および招待者は次の規格に従って出品してください。

1 絵画I(日本画)

- ・額を含め縦175cm、横150cm以内(最大でF100号の縦まで)。
- ・ガラス、アクリル板は使用しないこと。
※ただし、水墨画の場合、アクリル板は可。

2 絵画II(洋画)

- ・額を含め縦175cm、横150cm以内(最大でF100号の縦まで)。
- ・ガラス、アクリル板は使用しないこと。
※ただし、水彩画、パステル画、版画についてのみ、アクリル板は可。

3 彫 刻

- ・高さ210cm、幅および奥行き150cm、重量100kg以内。

4 工 芸

- ・立体は40cm立方換算(64,000立方cm)以内。
ただし、高さ、幅、奥行きいずれも100cm以内。
- ・平面は額を含めて150cm平方換算(22,500平方cm)以内。
ただし、縦200cm以内、横162cm以内。
- ・立体・平面とも、重量60kg以内。
- ・棚、屏風、衝立については、高さおよび幅とも180cm以内。
- ・着物の出品者は衣袴、帯の出品者は撞木を準備してください。

5 書

- ・額装または枠張りして下記寸法以内。
- ・一般公募作品は、
 - (イ) 52cm×168cm 縦・横自由。
 - (ロ) 61cm×182cm(2尺×6尺) 縦・横自由。
 - (ハ) 91cm×122cm(3尺×4尺) 縦・横自由。
- (ニ) 39cm×30cm 篆刻に限る。
- ・招待作品は、52cm×95cm、61cm×78cm 縦・横自由。
- ・ガラスは使用しないこと。ただし、アクリル板は可。
(篆刻はガラス使用可)

6 写 真

- ・額装又はパネル張りして、作品サイズは30cm×38cm以上で、額を含め縦および横それぞれ120cm以内。
- ・半切およびA3ノビは可。A3は不可。
- ・組写真は枚数および寸法は自由で、上記寸法内一枚のパネルにおさめる。
- ・ガラスは使用しないこと。ただし、アクリル板は可。

審査委員

- 顧 問 村上 隆(高岡市美術館館長)
●委 員 長 氷見 長徳(高岡市美術作家連盟委員長)
●副委員長 佐藤 カオル子 今川 芳舟
●審 査 員

【絵画I】	松田美雪	黒崎重明	若林淑子	宮脇正隆	角納悦子
【絵画II】	高倉隼志	内多峰明	神代亜紀男	伊東章子	曲沼文夫
【彫 刻】	川瀬木麗子	笠嶋富士幸	本野雅宏	松田真治	吉井清隆
【工 芸】	般若泰樹	中村孝富	熊木保子	松原百合子	大村弘美
【 書 】	山田蒼山	鍛冶大愚	山崎智泉	中村宋琳	今川芳舟
【写 真】	石田正博	野崎昭雄	古川隆司	前野光則	頭川寿範 (敬称略)